



佐賀市立金立小学校 学校便り 第 49 号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和 7 年 2 月 1 7 日発行 文責 校長 副島 和久

地域みなさん ありがとう集会



2月13日(木)に、金立小学校では、「地域みなさん ありがとう集会」を行いました。(雪のため、1週間延期しました。)

学校 HP もご覧ください

日頃から、金立小学校のために、たくさんの支援・協力をしてくださっている方々を学校に招き、子どもたちがその感謝を伝えるための会として、毎年、行っているものです。この日は、金立公民館の北島館長さんを始め、1年間を通して子どもたちがお世話になった多くの方にご参加いただきました。子どもたちからは、各学級で手分けして準備した手づくりの感謝状を手渡しました。



子ども見守りの代表として、交通指導員 石橋さんに感謝状を渡す子ども



金立公民館の北島館長さんに感謝状を渡す子ども



児童を代表して地域の皆さんにお礼の言葉を述べる子ども



地域の方を代表して挨拶いただく大坪さん 「ありがとうの花」を歌う子どもたち



金立小学校は、令和4年度から コミュニティ・スクール として、学校と地域とが連携しながら、地域の皆さんとの協働による学校教育の充実と「地域と共にある学校づくり」を目指して取り組んできました。今年度で、これも3年を終えようとしています。(次年度からもコミュニティ・スクールとして頑張る予定です。)

令和6年度も、地域学校協働活動推進員の 大坪 賢二 さんのコーディネートにより、「地域・学校の協働事業」「登校時の見守り・交通指導」「教育活動支援ボランティア」「幼稚園との連携」を4つの柱で取組を行い、たいへん充実した活動ができたと思っています。

この「地域みなさん ありがとう集会」において、改めて、地域の多くの方に金立小学校が支えられており、子どもたちが見守られていることを実感いたしました。今後とも、よろしくお願いいたします。

三味線を演奏しよう！ 特別非常勤講師による授業

佐賀県教育委員会に届け出て、教員免許状をもたないけれど、優れた知識や技術を有する人材を非常勤講師として幅広く学校教育に活用させてもらうための「特別非常勤講師制度」という制度があります。金立小学校ではこの制度を利用して、一昨年度から、長唄演奏家で三味線方の杵屋 五洲（きねやごしゅう）先生に来ていただいています。今年度は、3年生と4年生を対象に、音楽の授業で三味線の演奏に挑戦することで、日本の伝統的な音楽のよさを感じ取ることができるようになってほしいという思いで、授業を計画しています。佐賀大学教育学部から14丁の三味線を借用して、杵屋先生の指導の下、三味線で「うさぎ」の演奏に取り組みました。

1月29日(水)は3年生の授業、2月12日(水)は4年生(半分の児童)の授業を行いました。子どもたちは初めて演奏する三味線の難しさや面白さを感じるとともに、三味線がいろいろな音が出せることや意外と大きな音がすることに驚いていました。また、杵屋先生の演奏を見て、改めて、その素晴らしさを感じ取っていたようです。2月19日(水)は4年生の半分の児童が授業に取り組みます。楽しみです。



杵屋先生の演奏に興味深く聴く子どもたち 「うさぎ」の演奏にチャレンジしている子どもたち みんなとても真剣な表情で取り組んでいました。

ボランティアの心

金立小学校のめざす子ども像の一つに「やさしい子」があります。「やさしい子」とは「美しいものを見て、「きれいだな」と感じる事ができたり、頑張っている友達を応援してあげたり、困っている友達に気付いて声をかけてあげたりするなど感性が豊かであり、自分の周りにいるいろいろな人との違いやよさを大切に、自分のことも周りにいる人たちのことも大切にすることができる子ども」と考えています。汚れている児童玄関を見て、朝から掃除しようかな・・・と思ってくれる子どもや、たまには、昼休みに校長室を掃除してあげようかな・・・と思ってくれる子どもがいることは、本当にすてきなことだと思います。そのようなボランティアの心をもっともっと金立小学校でも広がるといいなと思っています。「ボランティア」とは「自分から進んで他人やみんなのために役に立つこと」を指しますが、これに追加して、「してあげている」という気持ちではなく、「そのことをやるのが自分も楽しい」という気持ちでできるとさらにすばらしいと思います。前にも紹介しました1年生の子どもたちの玄関掃除や、時折、校長室にお手伝いに来てくれる3年生や4年生の子どもたちからはまさにそのような気持ちが感じられます。私が気付かないところでも、そのようなボランティアがたくさん生まれているのではないかと考えています。ご家庭ではいかがですか。

